

最新の業界事情

競争が激化する中で多角化、高級化がキーワードに

今やペットを飼っている世帯は約3割に達し、ペット産業はすでに1兆円を超える産業となっている。全体の市場規模はまだ成長を続けており、2010年には2兆円を超えられている。ただし、バブル崩壊後の不況時にもグングン成長を続けていただけに、市場規模の拡大以上に新規参入企業が増え、過当競争になってきている(業界紙「ペット経営」を発行する野生社の調べによればペット産業の企業数は2005年に初めて前年割れとなった)。

中でもペットショップをはじめとする小売店は競争が激しく、ペットホテルやペット美容院、ペットエステなどのサービスを多角的に展開する、あるいはセレブ層をターゲットに高級なグッズ、サービスを提供するといった戦略が目立ってきている。そのほか、ドッグカフェ、ペットエステ、ペットヒーリング、さらにペット保険といった新しいビジネスも続々登場している。

●まだまだある! ペット専門のビジネス



ドッグカフェ

犬と一緒にくつろぐことができる愛犬家のためのカフェ。飼い主向けのメニューだけでなく、犬向けのメニューも用意。その他、ドッグフードやアクセサリーなどのグッズを販売しているところも多い。



ペットエステ

ミストサウナ、全身マッサージ、リフレクソロジーなど、人間向けのエステサロンやリラクゼーションサロン並みのサービスを提供するお店も出てきた。また、自宅で使えるペットエステ用の商品も売られている。

ペット霊園

ペットが大切なパートナーになり、亡くなったときは人間と同じように葬式をし、お墓も作りたいという飼い主が増えた。そこで、ペット専門の霊園も登場。葬儀の運営やお墓の管理などを行っている。

ペットホテル

旅行などの際にペットを預けるホテル。一部のペットホテルでは高級化が進み、グルーミングやエステ、ペットスパなど充実したサービスを用意している。旅行先から携帯でペットの様子を確認できるサービスなどもある。

ペットのセレブ化が進み ニュービジネスが活発化

成長業界として注目されていたペット業界だが、新規参入が相次ぎ、最近はやや過当競争気味。今やアイデア、クオリティ勝負の段階に入ってきた。一部ではペットのセレブ化(?)が進行。ペットファッション、ペットエステなど周辺ビジネスが盛り上がりつつある!

撮影/田中彦 イラスト/藤井昌子



ペットショップ

犬・猫などのペットを販売するお店。いろいろなペットやペットグッズを販売する総合店もあれば犬専門店、爬虫類専門店などもある。ペットショップ販売員は資格も不要なのでペット好きならすぐにめざせる。



ペットグッズ専門店

最近では、服やアクセサリーなどのペットグッズの多様化、高級化が進み、個性的なペットグッズ専門店も数多く登場。WEB専門でオリジナル商品を販売しているショップも。



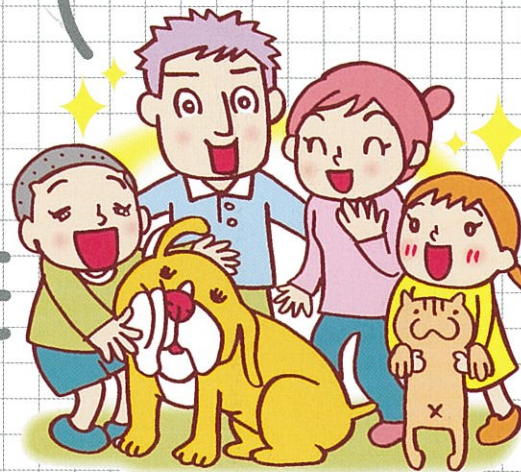
ペットフードメーカー

最近では、愛犬・愛猫の健康や栄養に気を遣う飼い主が増加。オーガニックドッグフードなどペット向け健康食品を開発するメーカーにとってはビジネスチャンスとなっている。

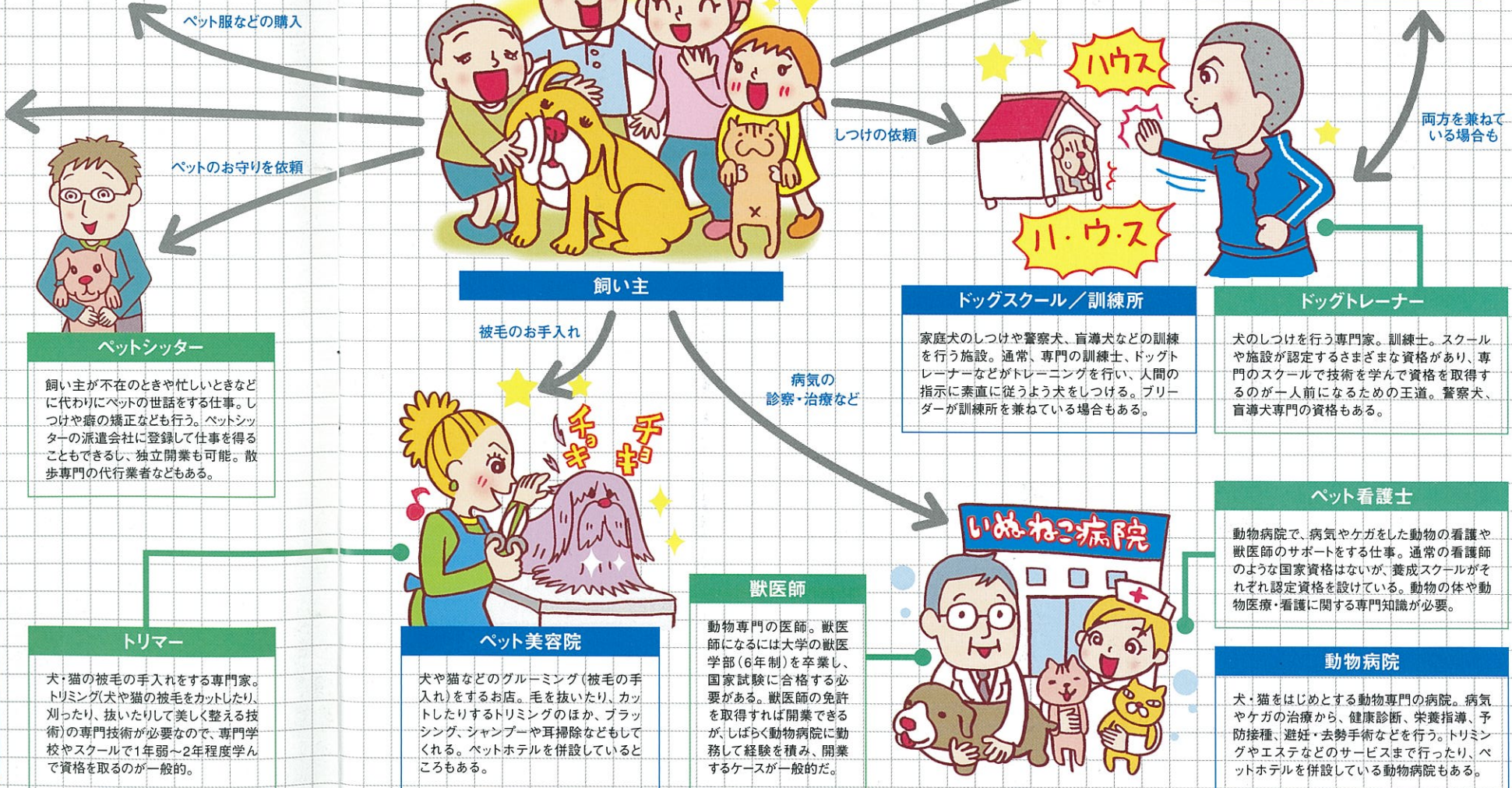


ブリーダー

犬や猫の交配・繁殖を行う業者。100頭以上を扱う大規模な業者もあれば数頭規模のところもある。また、特定の犬種・猫種のみを扱う業者も。ペットショップへの卸売のほかネットなどで直販を行う場合もある。



飼い主



ペット服などの購入

ペットのお守りを依頼

被毛のお手入れ

病気の
診察・治療など

しつけの依頼

両方を兼ねている場合も

ペットシッター

飼い主が不在のときや忙しいときなどに代わりにペットの世話をする仕事。しつけや癖の矯正なども行う。ペットシッターの派遣会社に登録して仕事を得ることもできるし、独立開業も可能。散歩専門の代行業者などもある。

トリマー

犬・猫の被毛の手入れをする専門家。トリミング(犬や猫の被毛をカットしたり、刈ったり、抜いたりして美しく整える技術)の専門技術が必要なので、専門学校やスクールで1年弱~2年程度学んで資格を取るの一般的。

ペット美容院

犬や猫などのグルーミング(被毛の手入れ)をするお店。毛を抜いたり、カットしたりするトリミングのほか、ブラッシング、シャンプーや耳掃除などでもしつめる。ペットホテルを併設しているところもある。

獣医師

動物専門の医師。獣医師になるには大学の獣医学部(6年制)を卒業し、国家試験に合格する必要がある。獣医師の免許を取得すれば開業できるが、しばらく動物病院に勤務して経験を積み、開業するケースが一般的だ。

ドッグスクール/訓練所

家庭犬のしつけや警察犬、盲導犬などの訓練を行う施設。通常、専門の訓練士、ドッグトレーナーなどがトレーニングを行い、人間の指示に素直に従うよう犬をしつける。ブリーダーが訓練所を兼ねている場合もある。

ドッグトレーナー

犬のしつけを行う専門家。訓練士。スクールや施設が認定するさまざまな資格があり、専門のスクールで技術を学んで資格を取得するのが一人前になるための王道。警察犬、盲導犬専門の資格もある。

ペット看護師

動物病院で、病気やケガをした動物の看護や獣医師のサポートをする仕事。通常の看護師のような国家資格はないが、養成スクールがそれぞれ認定資格を設けている。動物の体や動物医療・看護に関する専門知識が必要。

動物病院

犬・猫をはじめとする動物専門の病院。病気やケガの治療から、健康診断、栄養指導、予防接種、避妊・去勢手術などを行う。トリミングやエステなどのサービスまで行ったり、ペットホテルを併設している動物病院もある。

仕事がわかる 業界図鑑

vol.3 ペット業界

ペット業界の業種&職種相関図

ショップやブリーダー、動物病院などの定番業種も元気だが、ドッグカフェ、ペットエステ、ペットホテルなどの新しい業種にも注目。トリマー、ペット看護師など動物好きに人気の専門職も多種多様。